

平成30年度

大阪府医師会 学校医総合講習会

学校医の職務について

大阪府教育庁 教育振興室

保健体育課長 田中 実

1

保護者の願い



元気に「行ってきます!!」



学校で「勉強に、遊びに」



元気に「ただいま!!」

子どもの健やかな成長

2

学校保健の意義・目的

- **学校保健とは？**
学校における保健教育と保健管理
(文部科学省設置法 第4条)

「学校保健安全法」 (H21・4)

学校における児童生徒等及び職員の健康の保持増進を図るため、学校における保健管理に関し必要な事項を定め、
・・・もって学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。

3

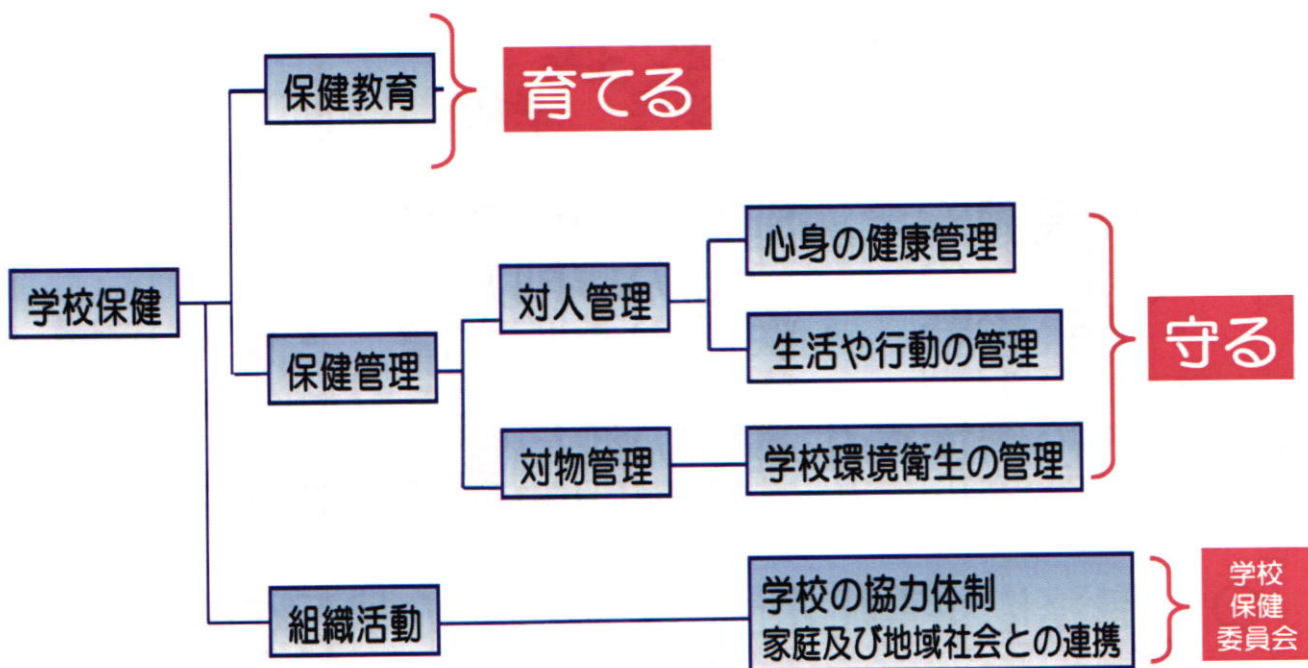
学校保健安全法

【学校保健】

- 学校教育計画に位置づけられた学校保健計画の策定による、組織的、計画的な学校保健活動の推進
- 全国的な学校の環境衛生水準を確保するための全国的な基準の法制化
- 養護教諭を中心として関係教職員等と連携した組織的な保健指導の充実
- 地域の医療関係機関等との連携による児童生徒等の保健管理の充実

4

学校保健の領域と構造



5

学校医の位置づけ

- 非常勤の嘱託員の性格を有する特別職
(地方公務員法 第3条第3項第3号)

【大阪府立学校：学校三師設置要綱 第2条】

「非常勤特別職」
(教育委員会委嘱)

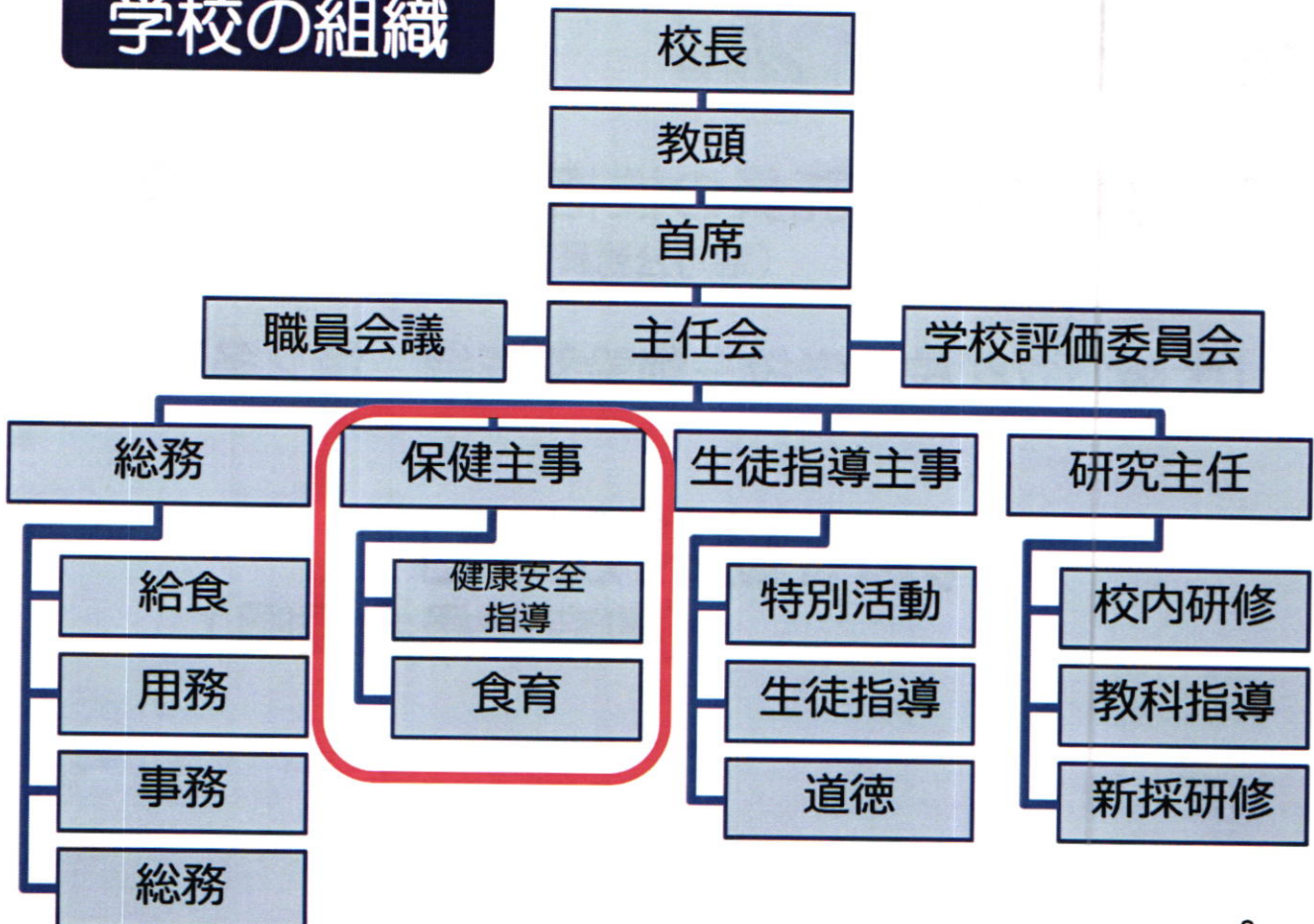
6

学校医の職務

- 学校保健安全法 第23条
(学校医、学校歯科医、学校薬剤師)
- 学校保健安全法施行規則第22条
(学校医の職務執行の準則)
 - ・健康診断 ・疾病の予防措置 ・保健指導
 - ・健康相談 ・学校保健・安全計画の立案
 - ・学校環境衛生基準の維持管理
 - ・保健管理に関する専門的事項に関すること
- 職務に従事したときは、その状況の概要を「学校医執務記録簿」に記入して校長に提出

7

学校の組織



8

学校医等との関係教職員

- 校長、准校長
- 教頭
- 養護教諭
- 保健主事
- 事務長

9

時間割（例） 高校

	月	火	水	木	金
1	国語	数学	構成	保健	素描
2	V D	日史	武ダ	国語	素描
3	V D	情報	絵画	英語	数学
4	数学	国語	絵画	生地	構成
5	体育	英語	英語	彫刻	世史
6	日史	生地	世史	彫刻	国語
7		GL			英語

10

年間行事計画（例）

	4月		5月		6月	
1	月	春季休業日	水		土	高体連支部集約大会
2	火		木	PTA総会	日	英語検定①(1次)
3	水		金	憲法記念日 河合塾全統マーク模試	月	全校集会
4	木		土	みどりの日	火	
5	金	入学式場準備	日	こどもの日	水	
6	土		月	振替休日 進研記述模試	木	
7	日	PTA通学路清掃	火	全校集会	金	第2回PTA役員会

11

学校保健計画（例）小学校

月	保健目標	学校保健関連行事	保健管理	
			心身・生活	環境
4	自分の体の 発育状態や 健康状態に ついて知ろ う	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断 大清掃 	<ul style="list-style-type: none"> 保健調査 健康観察の確認と実施 健康相談 健康診断の計画と実施 と事後措置 結核検診の問診 疾病異常者の生活指導 	<ul style="list-style-type: none"> 清掃計画配付 大掃除 飲料水等の水質及び 施設設備の検査 雑用水の水質及び施 設設備の検査 机、いすの高さ、黒 板面の色彩の検査
5	体を清潔に しよう	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断 修学旅行 体力テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断の実施 健康相談 健康診断の実施と事後 措置 疾病異常者の生活指導 1年生の歯みがき指導 修学旅行前の健康調査 と健康管理 	<ul style="list-style-type: none"> 照度・まぶしさ騒音 レベルの検査

12

学校数・在籍者数の推移(大阪府)

<学校数>

- 小学校は**1,011校**で、前年度より4校減少（7年連続減少）
- 中学校は**527校**で、前年度より1校減少（3年連続減少）
- 高等学校（全日制・定時制）は**258校**で前年度より1校増加

<在籍者数>

- 小学校は**441,161人**で、前年度より3,425人減少
（ピーク時 昭和55年度921,519人の47.9%）
- 中学校は**232,262人**で、前年度より5,938人減少
（ピーク時 昭和61年度460,931人の50.4%）
- 高等学校（全日制・定時制）は**232,280人**で、前年度より3,300人減少
（ピーク時 平成元年度426,706人の54.4%）

出典：大阪府「平成29年度「大阪の学校統計」学校基本調査確報 調査結果」13
http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/gakkou_k/

生活習慣(全国・大阪府)①

- 中学生になると、朝食を毎日食べていない子どもが増加している。
- 朝食を毎日食べている子どもは、小学生・中学生とも全国平均を下回っている。

1 朝ごはん<朝食を毎日食べていますか>

<小学校>

	している	どちらかといえは、している	あまりしていない	全くしていない	その他無回答
H30大阪	81.7%	11.2%	5.1%	1.8%	0.1%
H30全国	84.8%	9.7%	4.1%	1.4%	0.0%

<中学校>

	している	どちらかといえは、している	あまりしていない	全くしていない	その他無回答
H30大阪	75.2%	13.8%	7.0%	3.9%	0.1%
H30全国	79.7%	12.2%	5.4%	2.6%	0.0%

生活習慣(全国・大阪府)②

中学生になると、毎日同じくらいの時刻に寝ていない子どもが増加している。
毎日同じくらいの時刻に寝ている子どもは、小学生・中学生とも全国平均を下回っている。

2 就寝時刻<毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか>

<小学校>

	している	どちらかといえは、している	あまりしていない	全くしていない	その他無回答
H30大阪	38.5%	35.3%	18.2%	7.9%	0.1%
H30全国	41.1%	35.6%	17.2%	5.7%	0.1%

<中学校>

	している	どちらかといえは、している	あまりしていない	全くしていない	その他無回答
H30大阪	34.8%	37.3%	19.6%	8.2%	0.1%
H30全国	35.6%	38.6%	19.2%	6.5%	0.0%

出典：、大阪府「平成30年度大阪府学力・学習状況調査」

15

生活習慣(全国・大阪府)③

中学生になると、毎日同じくらいの時刻に起きない子どもが増加している。
毎日同じ時刻に起きている子どもは、小学生・中学生とも全国平均を下回っている。

3 起床時刻<毎日、同じくらいの時刻に起きていますか>

<小学校>

	している	どちらかといえは、している	あまりしていない	全くしていない	その他無回答
H30大阪	57.4%	29.4%	9.1%	4.0%	0.1%
H30全国	59.9%	28.9%	8.2%	2.9%	0.1%

<中学校>

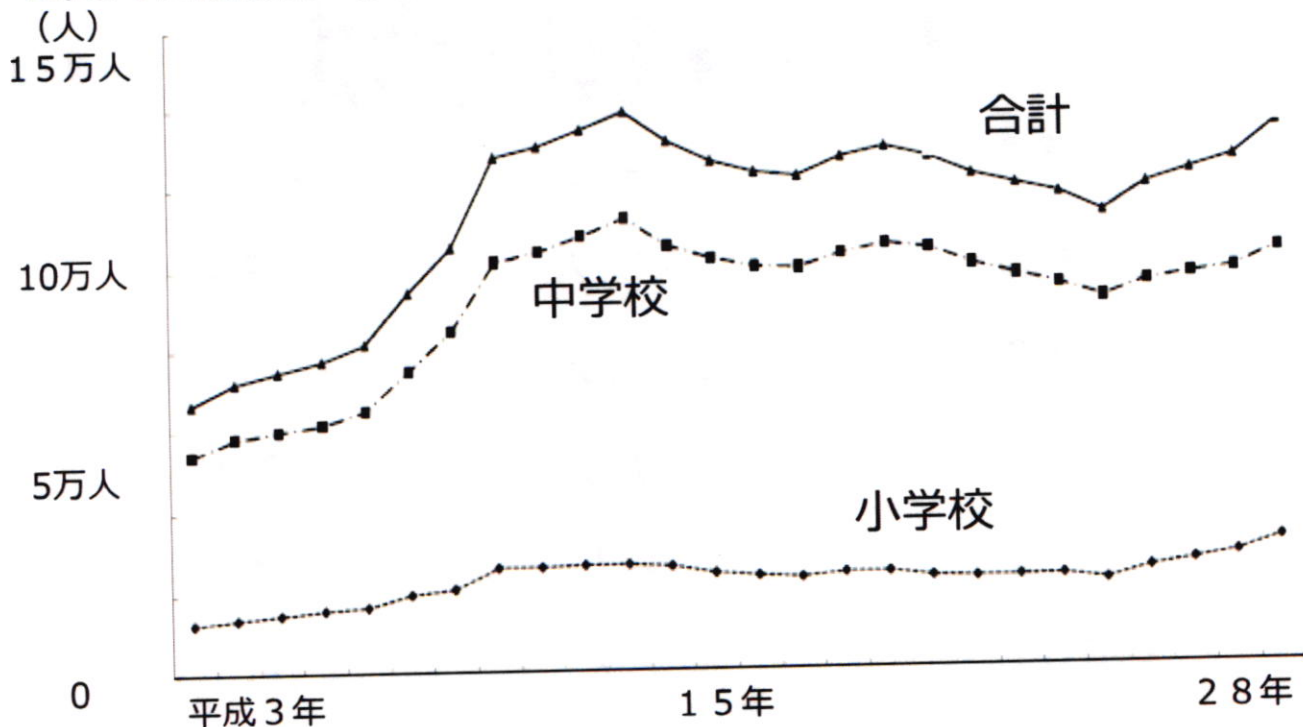
	している	どちらかといえは、している	あまりしていない	全くしていない	その他無回答
H30大阪	54.6%	34.1%	8.1%	3.0%	0.2%
H30全国	55.9%	34.4%	7.5%	2.2%	0.1%

出典：、大阪府「平成30年度大阪府学力・学習状況調査」

16

小中学校の不登校の状況①(全国・大阪府)

全国:不登校者数の推移



出典:文部科学省「平成28年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」 17

小中学校の不登校の状況②(近畿・大阪府)

都道府県名	小学校		中学校		計	1000人当たりの不登校生徒数
	不登校児童数	1000人当たりの不登校児童数	不登校生徒数	1000人当たりの不登校生徒数		
滋賀県	406	4.9	1,180	27.5	1,586	12.7
京都府	612	4.7	2,013	29.0	2,625	13.2
大阪府	2,394	5.4	8,162	34.2	10,556	15.4
兵庫県	1,125	3.8	4,634	30.1	5,759	12.9
奈良県	274	3.9	1,016	25.9	1,290	11.7
和歌山県	248	5.2	737	27.5	985	13.3

出典:文部科学省「平成28年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」 18

高等学校の不登校の状況①(近畿・大阪府)

府県名	不登校生徒数	1,000人当たりの 不登校生徒数
滋賀県	934人	23.5人
京都府	1,003人	13.9人
大阪府	6,301人	26.7人
兵庫県	1,204人	8.3人
奈良県	548人	14.7人
和歌山県	448人	16.1人

出典: 文部科学省「平成28年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」 19

高等学校の不登校の状況②(全国)

<不登校の本人に係る要因>

要因	人数(人)	割合
「無気力」の傾向がある	11,319	33.4%
「不安」の傾向がある	8,770	25.8%
「学校における人間関係」に課題を抱えている	5,684	16.8%
「あそび・非行」の傾向がある	2,637	7.8%
その他	5,517	16.2%
合計	33,927	100.0%

出典: 文部科学省「平成28年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」 20

高等学校の不登校の状況③(全国)

＜不登校の学校に係る要因＞

要 因	人数 (人)	割合
学業の不振	6,194	18.3%
いじめを除く友人関係をめぐる問題	5,901	17.4%
家庭に係る状況	4,935	14.5%
入学・転編入学・進級時の不適應	4,459	13.1%
その他	14,915	44.0%
総 数	33,927	

※要因については複数回答があるため、割合の合計は100%となりません

出典：文部科学省「平成28年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」 21

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

平成29年度 大阪府（公立学校）

学校種別のけが等発生場合別給付状況

場合別		小学校	中学校	高等学校
各教科等	体育（保健体育）	4,953	3,968	1,898
	図画工作（美術）	278	65	—
	理科	134	59	8
	家庭（技術・家庭）	123	55	—
	総合的な学習の時間	134	52	9
	計	6,261	4,324	2,037
特別活動 ※学級活動を除く	学級活動	478	97	47
	給食指導	626	46	2
	日常の清掃	819	139	5
	体育的クラブ活動	305	—	—
	文化的クラブ活動	16	—	—
	計	2,390	311	64

学校種別のけが等発生場合別給付状況

場合別		小学校	中学校	高等学校
課外活動	体育的活動	151	10,245	4,985
	文化的活動	4	109	94
	林間・臨海学校	59	3	0
	水泳指導	34	3	-
	計	291	10,365	5,089
休憩時間	休憩時間中	6,383	1,090	125
	昼食時休憩時間中	2,651	1,214	122
	始業前の特定時間中	1,345	132	48
	授業終了後の特定時間中	1,448	374	114
	計	11,827	2,810	409
通学中	登校中	751	93	364
	下校中	878	127	182
	計	1,643	244	561

学校種別の死因別給付状況（平成29年度）

単位(人)

死因	小学校	中学校	高等学校 等	その他	計	割合
突然死	4	8	10	3	25	43.86%
窒息死	3	0	9	1	13	15.79%
頭部外傷	2	4	3	0	9	15.79%
全身打撲	0	2	2	0	4	7.02%
熱中症	0	1	1	0	2	3.51%
溺死	1	0	1	0	2	3.51%
その他	0	0	1	0	1	1.76%
合計	10	16	27	4	57	100%

児童生徒の健康課題

- ・ 運動不足・生活習慣病の兆候・肥満や糖尿病等
- ・ いじめ、引きこもり、不登校、自殺
- ・ 薬物乱用、性感染症、人工妊娠中絶 など

都市化、情報化、少子化、核家族化、
現代的な社会環境、遊びの環境



- ・ 生活体験や自然体験の喪失
- ・ 人間関係の希薄化・ストレスの増大

25

学校保健の今日的課題

- 結核等感染症対策
- 性に関する指導・エイズ教育の充実
- 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実
- 学校環境衛生管理の充実
- 健康教育・安全教育の充実と事故対応
- 心の健康問題（不登校、虐待、DV）
- 食育・アレルギー

26

学校保健委員会の設置状況（H20～29）

	29年度	25年度	20年度
小学校	96.3%	83.8%	53.9%
中学校	93.0%	80.8%	50.9%
高等学校	100.0%	99.4%	83.7%
支援学校	97.9%	100.0%	100.0%
合計	96.1%	85.7%	52.7%

学校保健委員会を設ける根拠（昭和33年6月16日付 文部省体育局長通達）

「学校保健法および同法施行等の施行にともなう実施基準について」

法の運営をより効果的にさせるための諸活動たとえば**学校保健委員会の開催およびその活動の計画**なども（学校保健計画の中に）含むものであって、年間計画および月間計画を立てこれを実施すべきものである。

27

学校医の方々にお願いしたいこと

- **保健指導、健康相談実施者**
- **学校保健委員会のリーダー**
- **学校保健計画策定の助言者**